



手の震えが止まりません
禁断症状。素早い【秘密】
の摂取が必要である。

始まりは胃の痛み

PL ④：久々のシノビガミのせいこう胃に
来てる（はやく

PL ②：私も朝から手の震えが止まりません。
分かる。

PL ③：はやく。

PL ①：なんでそんなことに。

GM：さて改めまして今晚は。

一同：こんばんは一。

GM：本日はお集まりいただきましてありが
とうございます。

GM：シノビガミ『月隠す天の外』、これより
開始いたします。

GM：よろしくお願いたします。

一同：よろしくお願いたします！

GM：では早速ですがトレーラーから。

妖魔『^{つきは}月蝕み』。

地獄門より這い出たかの妖魔を退治するた
めにある血盟に任務が下る。

精鋭たる忍たちは果たして妖魔を追い詰めた。

しかし、月を呑むその顎にて

『月蝕み』はPC ①を喰らい姿を消した。

それから1年。

一度下された任務は終わらない。

身体に『月蝕み』を宿した男が姿を現し、

街を朱く染める儀式を始める。

煌々と輝く月は未だ隠れず。

照らされた影たちが挑む先は、

見つめるものは、以前と同じものなのか。

シノビガミ『月隠す天の外』